

令和5年度 学校評価アンケート集計結果と考察

児童、教職員、そして保護者の皆様に協力して頂いた、学校評価アンケートを集計しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、学校行事や様々な活動、子どもたちの生活に変化がありました。今年度の教育活動を振り返り、成果と考えることや課題として受けとめるべきことについて考察し、今後活用していきます。

児童…… A (できた・だいたいできた)
B (できなかった)
保護者・教職員…… A (おおむね満足できる)
B (どちらかという課題がある)



① ルールを守り、善悪の判断ができる
低学年…クラスや学校の決まり・ルールについて学び、守ろうと心がけることができましたか。
高学年…学校での決まりや集団生活のルールを守り、
正しいことをしようと心がけることができましたか。
保護者・教職員…学校では、ルールを守り、善悪の判断ができるように指導しています。

①	A	B
低学年	96.6%	3.4%
高学年	97.5%	2.5%
保護者	93.1%	6.9%
教職員	100.0%	0%

② お互いを認め合い、協力する喜びを味わう
低学年…学校では、友達と力をあわせて活動できましたか。
高学年…学校や学年の行事で、自分のよさを生かし、友達と協力しながら取り組むことができましたか。
保護者・教職員…学校では、学校や学年の行事で、児童が互いに協力して意欲的に取り組めるよう指導しています。

②	A	B
低学年	96.3%	3.7%
高学年	92.6%	7.4%
保護者	96.4%	3.6%
教職員	100.0%	0%

③ 思いやりの心をもつことができるようにする
低学年…自分や友達の良いところを見つけ、仲良く過ごすことができましたか。
高学年…学校では、自分や友達を大切に、思いやりの心をもって生活することができましたか。
保護者・教職員…学校では、自分や友達を大切に、思いやりの心をもつことができるよう指導しています。

③	A	B
低学年	92.4%	7.6%
高学年	95.4%	4.6%
保護者	91.5%	8.5%
教職員	100.0%	0%

④ 学びの意欲をもち、最後まで取り組めるようにする
低学年…学習では、進んで考え、最後まで授業に取り組むことができましたか。
高学年…学習活動では、めあてをもって最後まで進んで取り組むことができましたか。
保護者・教職員…学校では、学びの意欲をもち、最後まで取り組むことを大切にしています。

④	A	B
低学年	91.9%	8.1%
高学年	89.1%	10.9%
保護者	87%	13%
教職員	96%	4%

⑤ 基礎基本的な学力を身につけ、ものの見方や考え方を広げる
低学年…学校生活の中で、友達の意見を聞いて、新しい考えをもつことができましたか。
高学年…さまざまな活動や交流を通して、知識や考え方を広げることができましたか。
保護者・教職員…学校では、様々な活動を通して、
ものの見方や考え方を広げるよう指導しています。

⑤	A	B
低学年	88.7%	11.3%
高学年	83.8%	16.2%
保護者	93.1%	6.9%
教職員	96%	4%

⑥ 安全な生活ができる

低学年…けがのないように、安全に過ごすことができましたか。

高学年…登下校中や学校内では、安全に注意して過ごせましたか。

保護者・教職員…学校では、校内安全指導、交通安全指導、

登下校指導など様々な場で児童が安全に生活できるように指導しています。

⑥	A	B
低学年	92%	8%
高学年	95.4%	4.6%
保護者	89.1%	10.9%
教職員	100%	0%

⑦ 健康で丈夫な体を作る

低学年…休み時間や体育の時間には、進んで体を動かしましたか。

高学年…自分の健康のために、規則正しい生活を心がけたり、

体力を高めるために運動したりしていますか。

保護者・教職員…学校では、楽しんで体を動かし、

健康で丈夫な体作りを目指して指導しています。

⑦	A	B
低学年	87.3%	12.7%
高学年	84.9%	15.1%
保護者	93.7%	6.3%
教職員	96%	4%

⑧ 地域教材や地域の人材を生かす

低学年…昔の町の自然や地域の良さを知ったり、

地域のひとと楽しく学習したりすることができましたか。

高学年…学校での学習を通して、地域の自然や文化を大切にしたり、

地域の方の思いや考えを知ったりすることができましたか。

保護者・教職員…学校では、地域を教材とした学習の定着と地域の人材を生かした取り組みを

目指しています。

⑧	A	B
低学年	89.8%	10.2%
高学年	90.5%	9.5%
保護者	95.8%	4.2%
教職員	96%	4%

【 考察 】

①について

保護者のA評価よりも児童のA評価が高いです。学校では、「昔っ子の約束」を共通理解するとともに、学校、学級のルールを守ることの大切さを、各学年とも様々な場面で指導してきました。もっと自分たちで気付くことができるよう、保護者の方や地域の方の協力も頂き、引き続き指導していきたいと思ひます。

②について

昨年度に比べ、低学年のA評価が上がり、高学年のA評価が下がりました。コロナの制限が緩和され自由に活動できたり、交流が増えたりしたことで、学年の違いはありますが、主体的に活動できた児童と、進んで動くことが苦手な児童とで差が出てしまったのではないかと考えます。どの児童も自分の良さを認めたり、それを生かしたりできるような指導を行っていききたいと思ひます。

③について

昨年度に比べ、児童のA評価がやや下がりました。優しい児童が多い中、自信がもてず、自己肯定感が低い児童が少なからずいるのではないかと考えます。また、友達との関わり方がどうだったか考えることができた結果ともとれます。人との関わりの中で「自分も友達も大切にす」ことを大事にしていきたいと思ひます。

④について

昨年度に比べ、全体的にA評価が下がりました。「最後まで取り組む」ことが難しいと感じている児童が多いように思います。また、GIGA端末の活用も、得意な児童と苦手な児童とで取り組みに差が出ているようです。自分の意見を言って終わり、友達の意見に興味をもてないという姿も見られます。見通しをもった単元計画を行うことで、子どもたちが最後まで意欲を持ち続けて取り組んでいけるように指導していきたいと思います。またその中で、友達の意見を聞き、比べたり、つなげたりして考える場を設定していきます。

⑤について

保護者、教職員に比べ、児童のA評価が低いです。言われたことをがんばってやろうという素直な気持ちがあるものの、学んだことを生かすまでは至っていないように感じます。学校では、各学年が音読や日記等に継続的に取り組んでいます。読書体験を増やしたり、外国語活動に意欲的に取り組んだりすることも含め、最後まで粘り強く取り組む、勉強のスタミナをつけたいと考えます。その上で、既習を生かして学びに結び付けたり、さらに新しい考えに発展したりできるように指導します。

⑥について

昨年度に比べ、良い評価でした。安全に関しての意識の高まりを感じる一方、登下校中や校外での過ごし方に課題がありました。避難訓練に関しても、児童が自分のこととして捉えられるよう指導を続けていきたいと思えます。

⑦について

低学年はA評価が下がり、高学年はA評価が上がりました。休み時間に外でよく遊んでいる子が多い一方、室内で遊ぶことを好む子も多いです。このことが低学年の結果に現れたようです。コロナが5類になり、運動会やきらきらタイムに全校で取り組めるようになったことで、体を動かす機会は増えています。保護者の方には、日々、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いしたいと思っています。

⑧について

低学年以外でA評価が上がりました。図書ボランティアの方の協力で、読み聞かせや図書の時間が充実しています。また、のらぼう菜や梨、獅子舞、竹林といった地域の産業や文化、自然を学習に取り入れています。今後は、低学年に対しても、地域の良さについて目を向けさせることができるようにしていきたいと思えます。